

再エネ設備情報及び省エネルギー対策の取組内容の公表資料

*設備概要

39.48kWの太陽光発電システムで、年間の想定発電電力量は40,900kWh。

設備の詳細は下記のとおり。

設備	メーカー	型式	出力	数量
太陽電池モジュール	ジンコソーラー ジャパン(株)	JKM470M-7RL3-J	470W	84枚
パワーコンディショナ	(株)安川電機	CEPT-P2HA29P9B	9.9kW	3台

*導入場所

理研ビタミン株式会社（東京都板橋区若木1-15-10）の工場屋上に設置。

助成事業者：株式会社オルテナジーパワー（東京都立川市柴崎町4-6-3）

*導入目的

サステナブル経営方針に基づき温室効果ガス（CO₂）排出抑制、電力料金削減

*その他の事業者の再エネ設備導入の参考になる情報

- ・温室効果ガス（CO₂）抑制、電力使用料金・基本料金（夏季デマンド抑制）の低減
- ・停電時非常用電力供給（通信用電力など近隣住民への提供を含めたライフライン）が可能
- ・工場立地法で求められる緑地面積に対し、環境設備として計上可能
- ・HPや応接室などで発電状況を開示する事で、CSRの観点より企業価値の向上に寄与
- ・エネルギーミックスによる社会インフラ強化（夏季、冬季の大規模停電回避）への寄与

*省エネルギー対策の取組内容

電力料金、CO₂の排出量削減に加え、環境面でも価値のある設備となっている。また設置対象である倉庫は夏季に温度管理のため空調稼働しているが、太陽光パネルにより屋根の蓄熱が低減される為、空調電力の削減も期待できる。

*上記事項の公表方法

(株)オルテナジーパワーのホームページは開設していないため、(株)オルテナジーのホームページ上で契約者の同意を得たうえで、導入事例として公開している。

<https://altenergy.co.jp/works/068>

以上